

松前町学校保健会だより 第一〇一号

発行／松前町教育委員会 編集／松前町学校保健会

児童・生徒の健全な 心身の育成を目指して

松前町学校保健会長

樋口 幸男

平素から松前町学校保健会の活動推進に対して、多くの皆さまのご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

当会は、町内各学校の学校保健の振興を図ることを目的に、「心身ともにたくましい子どもを育てる」を重点目標として活動を行なっており、児童生徒の「心」に焦点を当てた研修を実践しています。

令和5年度は、松前中学校で開催された渡島学校保健研究大会の場で、小島小学校養護教諭の藪田恵先生による公開授業や札幌学院大学教授の村澤和多里先生による講演を実施し、渡島

各地の学校保健に関わる方々へ、松前町の取組の成果をお伝えできたことと思っております。

当会は、これからも児童生徒の健やかな成長を願いつつ研究を続けてまいります。今後も皆さまのご理解とご支援をお願い申し上げます。ごあいさつといたします。

なお、本号では、松城小学校と大島小学校の学校保健に関する取組を紹介いたします。

大島小学校

毎年、歯科健康教室を行っており、樋口幸男先生（学校歯科医）を講師に迎え、口の中の病気についての講話・ブラッシング指導をしていただいています。

講話では、よくかむことの効果「ひみこの歯がいーぜ」や「あいうべ体操」について教えていただき、ブラッシング指導では、染め出し液を使った磨き残し

チェックも行いました。児童は真剣に耳を傾け、「むし歯や歯肉炎になると、体全体に悪影響があることが分かった」「いつもより丁寧に磨いても磨き残しがあるのでもっと歯磨きを頑張りたい」などの感想がありました。

今後も、地域と連携し、児童の健康の保持増進に向けた取組を進めていきます。

松城小学校

11月、笹森博和先生（学校歯科医）を講師に迎え、全学年を対象に歯科健康教室を実施しました。毎年歯科健診でお世話になっていることもあり、児童は落ち着いた雰囲気の中、笹森先生の講話を聴くことができました。

講話では「かむことの大切さ」や「正しいブラッシング」などについて、また、

歯の汚れチェックや歯ブラシを歯に当てる強さを体験し、どのように歯磨きをするかを学習しました。子どもたちは「あいうべ体操」という顔の筋トレが印象に残ったようで、「家でもやってみる!」と話していました。

今後も、児童一人ひとりが自身の健康を意識して生活するよう健康保持増進に関する取組を続けていきたいと考えています。



講話の様子



ブラッシング指導の様子



歯磨き指導の様子



歯ブラシの力加減を練習中